

はらむら



議会だより

第120号

平成27年2月10日発行

発行／長野県諏訪郡

原村議会

編集／議会広報編集委員会

TEL 0266-79-2111

FAX 0266-79-7951

☎ 391-0192



原村成人式

- 12月定例会…………… 2
- 委員会報告・視察報告…………… 4
- 中学生議会…………… 7
- 一般質問…………… 8
- 議会日誌…………… 12



12月定例会

平成26年第4回定例会は12月16日から25日まで、会期10日間で開催された。

平成26年度一般会計補正予算案など村長提出議案15件と議員提出議案2件を審議した。

委員会での審査の内容は委員長報告のとおりです。

◎原村人権擁護委員の推薦

◎国民健康保険条例の一部改正

◎一般会計補正予算(第3号)専決処分の承認

(内容) 出産一時金を40万4千円とするもの。

(内容) 衆議院選挙によるものなど。

◎商工業振興条例の一部改正

(内容) 観光協会を観光連盟に改めるもの。

◎放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

(内容) 児童福祉法に基づく最低基準を定めるもの。

◎一般会計補正予算(第4号)

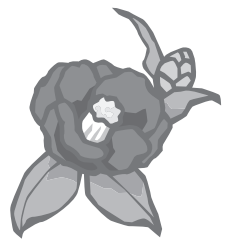
(内容) 老人医療費特別給付費、合併浄化槽補助金増など。

◎原村保育所条例の一部改正

(内容) 子ども・子育て支援法に基づき、入所児童、保育費用などを定め、公立保育所の名称を原村保育園とするもの。

◎国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

(内容) 保険給付費の増など。



◎職員給与に関する条例の一部改正、及びそれに関連する補正予算

(内容) 人事院勧告による。

陳情の審議

陳情の審議は次の通りです。

◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情
陳情者
長野県医療労働組合連合会
執行委員長 小林 吟子
「全会一致で採択」

◎長野県へ「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情
陳情者
諏訪地方社会保障推進協議会
会長 毛利 正道
「賛成少数で不採択」

意見書の提出

◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書
提出者 宮坂 早苗
宛先 内閣総理大臣他



原村人権擁護
委員になりました

芳澤 清人さん (柏木)

任期 法務大臣委嘱の日から3年間

(3) 第120号 はらむら議会だより

平成26年第4回定例会 審議結果

表記：○は賛成、×は反対、▽は退席、－は欠席

議案等 番号	議案名等	議員名									審議結果
		小林庄三郎	小池利治	木下貞彦	五味武雄	鮫島和美	矢島昌彦	小池和男	宮坂早苗	長谷川寛	
《村長提出》											
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
承認第4号	平成26年度原村一般会計補正予算（第3号） <専決処分>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第41号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号	原村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号	原村保育所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第44号	原村国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	原村商工業振興条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第46号	原村村営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第47号	原村消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第48号	平成26年度原村一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第49号	原村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第50号	原村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第51号	特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第52号	平成26年度原村一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第53号	平成26年度原村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
《議員提出》											
発委第6号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発委第7号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



中学生議会

委員会報告

総務産業常任委員会

委員長 矢島昌彦

視察報告

総務産業常任委員会

12月定例会では、村長から提出された条例の一部改正2件と平成26年度一般会計補正予算を審査した。

◎原村商工業振興条例の一部改正
内容
住民票訴訟の弁護士費用
県議会選挙費

可決 (全会一致)
原村観光協会を原村観光
連盟とするもの。
土地台帳システム改修
火の見撤去工事費

◎原村消防団員等公務災害
補償条例の一部改正
可決 (全会一致)
法律の改正によるもの

◎原村一般会計補
正予算 (第4号)
可決 (全会一
致)

既定の歳入歳出
予算の総額に2
千712万円を追加
し、歳入歳出予
算を48億5千151
万円とする。



昭和村 畑地帯

11月12日から14日に「日本でも美しい村」連合に加盟している長野県の高山村、群馬県の昭和村、中之条町の3町村で研修した。NPO法人「日本で最も美しい村」連合はフランスの「最も美しい村運動」をモデルとして、平成16年10月に、北海道の美瑛町の浜田哲町長が呼び掛けて、7つの自治体が集まって発足。当時は、平成の大合併の最中にあり、市町村合併が促進され、小さくても素晴らしい地域資源や美しい景観を持った村の存続が難しい時期にあった。

このような状況下において、「日本でも最も美しい村」連合を宣言することで、①自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行う。②住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化をはかり、地域の自立を推進する。③生活の営みにより作られてきた景観や環境を守り、これらを活用することで、観光的付加価値を高め、地域資源の保護と地域経済の発展に寄与する。

高山村は長野市から20kmの距離にあり、人口7千700人。りんごやブドウなどの果樹を中心とした農業と8ヶ所の温泉があり、農業と観光の村。平成20年に景観条例を施行した。しだれ桜の古樹が広がる里山の風景、松川渓谷と笠岳山麓の自然美、環境保全型の農村景観の保全。平成22年9月加盟。昭和村は赤城山麓に広がる村。人口7千700人。こんにゃくと高原野菜の産地。村一番の魅力は豊富な野菜と豊かな自然。平成21年10月加盟。中之条町は伊参(いさま)と六合(むく)の2地域が連合に加盟。伊参は里山と木造建築の景観、お茶講。伊参夢つくり委員会が美しい村づくりに取り組んでいる。平成21年10月加盟。六合は野反湖の環境保存型景観、自然力が育むチャツボミゴケと六合の花、赤岩集落の養蚕農家群。六合地区区長会などが活動に取り組んでいる。平成23年10月に加盟。原村は地域資源である景観、環境と文化を守り育て、小さくても輝く村づくりを進めている。一つの手段として加盟は考えられる。

社会文教常任委員会

委員長 宮坂早苗

26年度一般会計補正予算、国民健康保険事業勘定特別会計補正予算など、議案5件、陳情3件について審査した。

◎26年度一般会計補正予算
(第4号)
更新、中学校体育館工事費等。

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)

・民生費は、「がんばる地域交付金」2千208万9千円を保育所費に財源移動。

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・子ども子育て支援法等の施行に伴い、原村内の基準を定める。

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・原案を可決すべきものと決定する(全会一致)

・衛生費は、排水処理施設・合併浄化槽設置が30基から38基に増加したことによる。

・土木費は、中央自動車道跨道橋4橋の点検をネクスコ中日本に委託。

・教育費は、小学校プール太陽光発電計測システム

更新、中学校体育館工事費等。

○原村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・子ども子育て支援法等の施行に伴い、原村内の基準を定める。

○原村保育所条例の一部を改正する条例

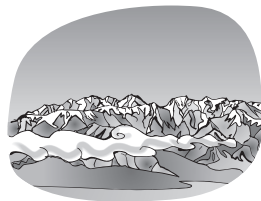
○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・子ども子育て支援法等の施行に伴い、原村内の保育所の必要事項を定める。公立保育所の名称は、「原村保育園」となる。

◎原村国民健康保険条例の一部を改正する条例

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・出産育児一時金の支給額が、42万円から40万4千円に改正されるもの。村加算があるので総額は変わらない。

◎国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

○原案を可決すべきものと決定する(全会一致)
・保険給付費増による補正。



陳情の審査

◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書
○採択すべきものと決定する(全会一致)

◎介護従事者の処遇改善を求める陳情書

○継続審査(全会一致)

◎長野県へ「子ども・障害者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情書

○不採択すべきものと決定する(賛成1 反対3)

反対討論

・市町村によって助成制度、給付方法が違う。「窓口無料化」を実施した場合、国からの補助金が減額され、助成制度の水準を下げる。

賛成討論

・子どもの急な発病、病状悪化の際、現金支払いが困難な人もいる。

事務調査

建設水道課

・橋梁台帳は施行日、修繕記録等の記載を明確に。
・太陽光発電事業含む原村の景観・環境の維持管理のあり方等、検討を行うこと。

・第5水源の排水管新設に伴い、周辺の防災について関係各課と連携をとること。

教育課

・縄文文化のPRについて、農林商工観光課と連携をとること。



視察報告

社会文教常任委員会

10月7日から9日にかけて、4市町村を視察した。

「日本で最も美しい村連合」の加盟について（2町村）

額は住民数×40円＋10×30万。旅費負担、加盟村から東京事務所への出向の検討など。

◎岐阜県東白川村

・平成23年8月加盟。「白川茶文化」「東濃ひのきの里」の2つの資源で加盟。

◎福井県小浜市

「生涯食育」の取り組みについて
・市長が、住民の「食育」をまちづくりの最重要分野と位置づけ、「御食国」の歴史のもと、食のまちづくりを開始。子どもの食育に特に力をいれている。

◎京都府伊根町

・平成20年10月加盟。「伊根浦舟屋群」「亀島区祭礼行事」の2つの資源で加盟。

メリット

・加盟村、企業と連携した広報活動、新たな交流が生まれる。知名度が上がる。

デメリット

・地域住民への啓発がむづかしく、担当課のみの仕事になっていく。負担金

◎福井県越前町

「男女共同参画推進」の取り組みについて
・「男女共同参画室」の設

置。全ての審議会・委員会に女性を30%以上入れることが決められた。

・性別による役割分担意識が、能力を発揮する機会を抑えているとし、全ての人が参画できる社会の推進をめざす。



東白川村



越前町



中学生議会

10月30日、第16回中学生

議会が開催された。3年生
6名が質問に立った。

三年一組 松木 寛太

〔質問件名・発言議員名〕

○温水プールの建設につい
て 津金 薫

○セルリーのブランド強化
やPRについて 五味 大空

○無電柱化及び防犯灯のセ
ンサー化について 小池 琉来

○阿久信号機東への信号機
設置について 荒木 花純

○若者の定住化促進につい
て 篠原 智紀

○中学生海外ホームステイ
事業について 両角 崇哉

中学生議会で議長を務め
た両名より、寄稿していた
だったので掲載します。

よう気を配りながら進行し
た。

時折、シナリオ通りに進
まず困ったこともあったが、

隣にいた議員さんの助言で
その場を乗りきることでも
できた。

時が進むにつれ、私自身
の緊張も解れてきて、質問
に立つクラスメイトの表情
を見る余裕まで生まれた。

私たちの村は、一村一校
である。ということは、私
たちの中から村長や村議会
議員がでる可能性がある。

それは、私たちの村をより
良くするためには当然のこ
とだ。

だからこそ、私たちがこ
の村の発展のためにも、今
後も考え続けなければなら
ない。

それを今まで以上に意識
するよう中学生議会とな
った。

ありがとうございます。

三年二組 平林 誠哉

「やった。うまくいっ
た。」議会冒頭の自己紹介

で、練習した通りに最初の
発言をすることができた。

私は後半の議長を軽い気持
ちで立候補して射止めた訳
だが、内心は不安でいっぱ
いだった。

練習では話し方や姿勢を
意識し本番に備えていたが、
私は不安で一杯な気持ちで
当日を迎えた。

リハーサル中に村議員の
方々が入場してきたとき、
私の緊張が最高潮に達した。

それからは、最初の自己紹
介の練習を何度も何度も心
の中で繰り返し返した。

休憩を挟み、私が議長を
務める番になった。議長席
の位置は想像以上に高く、

議場全体を見渡せる高さで、
議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

議場後部の傍聴席に座るク
ラスメイトの表情を伺う余
裕は一切なかった。「緊張
したときほどゆっくり読も
う」先生からの助言を思い
出しながら、議事進行を始
めた。

関連質問では、思いもよ
らぬ質問がたくさんあり、
議会が一時中断するなど、
どう進化したらよいか分か
らなかつたが議会事務局の
方に助けてもらい、なんと
か役目を果たすことができ
た。

議会が終わったとき、議
長が務まったか分からない
が、自分自身の力を出し切
ったと思ひ、胸をなでおろ
した。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

今回、私たちに対し、議
員さんや事務局の方が真摯
に対応して下さり、言葉の
大切さや地方自治に取り組
む姿勢を学んだ。とても貴
重な体験ができた。

一般質問 村政を問う

「不法投棄」 条例制定前後の状況は

小林 庄三郎

減少の効果はあった



「原村不法投棄の防止等に関する条例」が制定され4年になるが条例制定前後の不法投棄の状況は。

「村長」条例は平成23年4月より施行。タイヤなどは施行前の6年間で合計689本あった、施行後の3年間は11本と減ってきている。総合的には減少効果があったと見てよいのではないかと。しかし効果はあったとは云うものの、明らかに原村以外から、「ごみステーション」に音響機器が捨てられていたこともあり、気を許せる状況ではない。

(質問) 不法投棄の看板が、村内3ヶ所では少ない、設置箇所を増やせないか。
「村長」啓発の看板は抑止的な効果はあると思う、増設については今後考えていきたい。

(質問) 誰もがごみ等の散らかっていない、きれいな原村であってほしいと願っている。

「大雪災害」の教訓をどう生かすか

鮫島 和美

近隣市町諸機関との 連携を強める



(質問) 2月の「大雪」への対応について指摘された問題の検討、対策はどう進められているか。

「村長」一番の問題は情報伝達と情報交換だったと思う。住民に対しては、有線放送、緊急メール等によるきめ細かい情報提供に努める。地方事務所、警察とも連携を密にし、情報の共有を図っていく。除雪についても、県道、村道共ロータリー除雪車が確保されている。諏訪建設事務所と協議し、除雪対応に努める。

(質問) 屋外スピーカーの設置の検討はどう進んでいるか。

「村長」同報系防災行政無線は多額の費用がかかるので、今の有線放送設備に屋

外スピーカーを接続しての防災広報を検討中である。従来、「村民へのお知らせは有線」という風によって来たので有線の活用を図りたい。

(質問) 若者定住促進新築住宅補助の対象地域を限定すべきではない。対象を全村に広げるべきではないか。
「村長」若者移住者が村内一円に広がることは理想ではあるが、リビングゾーンへの定住を誘導しないと、村内全体のインフラ整備が必要となり、経費の問題が大きくなる。

(質問) アベノミクスのもと、特に消費税値上げの後、庶民の生活はますます追い込まれている。特に生活の厳しい世帯への支援を考えて今年、「灯油券助成事業」を実施すべきではないか。
「村長」この事業は灯油の高騰への緊急対策として実施されるものである。直近の灯油の価格は昨年9月以来の安値となっているので、支給の予定はない。

地方創生の取り組みは

木下貞彦



村づくり事業はすべて

体育館の耐震工事などがある。

(質問) 平成27年度予算の新規事業やハード事業などは。

(9) 第120号 はらむら議会だより
「村長」新規事業としては、「日本で最も美しい村」連合への加盟を目指すほか、縦の木荘建設委員会を設置して、機能的にも、施設規模としても、原村にふさわしいものとなるよう検討してもらおう。また医療費特別給付金制度のあり方検討委員会、老人医療費について検討する。ハード事業の整備では、旧保健センターと老人憩いの家を取り壊し、保健センターの建て替え工事、中学校の大規模改修第3年度として管理棟、社会

(質問) 地方創生についての取り組みについては。人口転入策では、経済力も必要だが、雇用や精神的支えも重要と思われるが。

「村長」移住・交流事業や子育て支援事業など現在行っている村づくり事業はすべて地方創生につながっている。さらに加速させたい。雇用については、原村の住民所得の割合は給与所得が一番多く、村内だけで完結は難しく、諏訪全体の景気上昇が必要だ。地域に愛着を感じ、誇りに思い村の魅力を増加させることが重要だ。

(質問) 移住相談、移住推進策について、現状と今後について。

ハクビシンの捕獲は

小池利治

捕獲檻を増して貸し出す



「課長」田舎暮らし現地見学会や、移住説明会を「楽園信州」の関係、ふるさと回帰センター、東京国際フォーラム、中日ビル等で行った。

「村長」圏域との共同など新しいメニューが出てくれば状況を見ながら参加できるものはしていく。JOINも検索しやすいようにしてやっていく。

(質問) 今年の米農家への仮渡金は60キロ当たり8千円前後。昨年より1千500円から2千円安くなっている。

米価暴落の原因は民間流通にある過剰米が原因で、70万トン以上の在庫米が増えている。過剰米は昨年から分かつていることで、飼料用米などにまわせば暴落は防げたのではないかと聞かれている。また米価暴落はTPP先取りの農業潰しではないかという声もある。直接支払い交付金も昨年の半額、円安で肥料や資材等は値上がり、農家の経営を圧迫している。村内の大規模米農家も赤字になるといっている。原村は米出荷農家が大半、何らかの支援は考えられないか。

「村長」国の制度が決定された場合には農家の減収対策の支援を行っていく。

(質問) 上里地区に熊が現れ鹿のワナにかかって捕獲された。鹿、熊の注意看板が小さくて目立たないのでもっと大きく目立つようにできないか。

「村長」自分の身は自分で守れという教育が第一。

(質問) ハクビシンの被害はモロコシ出荷農家にとつては大変。何らかの対策は。「村長」捕獲檻を増やしてPRし貸し出す。

(質問) 猟区と禁猟区が分かりづらい。目立つ方法はないか。「村長」実施区域に猟友会が簡易なほり旗を設置していく。



指定管理者の第三者評価を

宮坂 早苗

考慮していきたい



く入っている。理事会開催状況、評議員の意見等どのような内容があるか。村民の大切な財産管理を委託している指定管理者に外部評価、第三者評価を導入すべきでは。

「村長」原村振興公社は、原村100%出資の一般財団法人。理事11名、幹事2名、評議員10名により、事業計画、予算、事業報告、決算などについて審議、決定している。理事会・評議員会ともに年2回開催。

縦の木は、原村と(株)レパスト、各50%出資の有限会社。

今後経営コンサルタントなどの専門家による評価も検討する必要があるとも考えられるが、まずは、自ら意識改革と経営改善の努力が前提条件として必要。新たな施設のあり方を検討する中で第三者評価の必要性を考慮していきたい。

(質問) 一般財団法人原村振興公社は、管理委託料・受託収入あわせて、村からの収入が、5千425万円。一方有限会社縦の木は、収入の5%の納入、経営状況は、毎年赤字。
原村振興公社においては、雇用や周辺地域との問題も多く聞く。また、委託先の役員構成には、村職員が多

(質問) 次の募集時期は。「村長」平成28年3月31日までは現在の指定管理期間。その半年前の27年9月頃か



(質問) 原村の観光の拠点である自然文化園を振興公社に指定管理させ運営している。公社の目的、事業は定款で掲げてある。

村は文化園に委託料3千400万円に増額して支払っている。

その目的は達成しているか。500万円の国の補助事業は終了したが、見直すか。

ら募集開始。募集開始から決定までは、3か月位かかると思っている。

(その他の質問)

○原村人づくり事業の見直しについて

○若者会議開催について

レストランはなぜ赤字か

矢島 昌彦

冬の3か月収入がない

「村長」委託料は2千900万円。500万円は震災雇用した職員の人件費。

今回の場合観光事業だけでなく、文化事業やスポーツ事業と新しい事業に挑戦し拡大している。努力もしている。指定管理については28年度から新しいスパンに入る。その時に協議する。

(質問) レストランについて、3千万円以上の売り上げがあるが、なぜ赤字か。ホームページでは12月24日で閉店とあったが理事会に諮っているか。観光係も知らされていない。

「村長」コックを正職員にした。夏場はしっかり稼ぐが冬は3か月間収入がないので赤字になる。

閉店は専務が決めた。理

事会と評議員会は12月最後の日に開いて、承認を頂く。

(質問) 専務制での運営の評価は。振興公社の義務は自然文化園、美術館の指定管理だが、縦の木荘・もみの湯の指定管理も受ける体制にすべきでは。

「村長」経営の才覚を持って、決定力を持った専務制は悪くない。28年度指定管理の更新に向けて、振興公社のありようを真剣に議論してもらおう「あり方検討会」を立ち上げる。

道路橋梁費の長期的見通しは

五味 武雄

橋の長寿命化計画による



(質問) 国交省は7月より、トンネルや2m以上の道路橋などを、5年に1回の頻度で点検することを義務付けた省令を告示した。点検方法は近接目視が基本。点検診断業務を発注する際に、技術士やRCCM(建設コンサルタンツ協会

が認証する資格)などを管理技術者の要件としている。この要件を満たしていれば、役場職員が点検を実施することも可能とされる。原村には、137の橋がある。点検の義務化を踏まえ、道路橋梁費の長期的見通しは、「課長」橋の長寿命化計画を平成23年度に策定。予防保全型で傷んだところの補修工事を行い、利用し続ける。この方法での試算金額は12億円。(架け替え型で21億円、事後保全型で14億円)

(質問) 橋の法定点検の義務化。今後新築される施設の積算確認や工法確認等、今まで以上に専門的な知識が必要になると考える。そこで、庁内での技術職員の配置状況と新規採用計画の方針は。

「村長」現在、土木系職員が1名農林商工観光課に配属されている。今後、道路橋梁の長寿命化計画等があるため、退職等の人員を見ながら採用を計画していきたい。

議会報告・懇談会

議長 小平雅彦

11月17日・20日の日程で、議会報告会・懇談会を八ヶ岳自然文化園と南原公民館で開催した。議会活動の報告と村民の皆様よりの意見、要望をお聞きする目的で、平成19年の初回開催より25回の開催となる。

今回は、平成25年度会計決算、主要事業の実施概要について、総務産業常任委員長、社会文教常任委員長より報告した。

(質問) 村道2011号線の交差点(阿久信号機より東地点)で、昨年9月に痛ましい交通事故が発生した。PTAからの要望を踏まえ、地元区長よりこの場所と「柏木バス停」前に横断歩道の設置要望が出ているが、村の対応は。

「村長」安全標識や交差点指示標示の設置等に対応したい。



議会報告・懇談会

懇談会では、道路改良、除雪対策、樅の木荘建設、美しい村連合加盟等に対する意見、要望が出された。出された意見、要望は各常任委員会の審査の中で調査検討するとともに、議会活動に活かして行く。

議会日誌

31日	28日	27日	25日	24日	18日	16日	14日	13日	8日	6日	5日	2日	10月	4日	11月														
原村表彰式	会定期総会	長野県町村議会議長 議会委員研修会	国民健康保険運営協 議会委員研修会	諏訪地方マレットゴ ルフ選手権大会	諏訪郡町村議会議員 研修会	八ヶ岳まるごと収穫 祭	諏訪工業メッセ 2014開会式	岩手県野田村議会視 察研修来村	富士見高原病院祭 救護施設八ヶ岳寮祭	諏訪消友会総会	諏訪広域防災講演会	第16回中学生議会	諏訪圏工業メッセ	議員視察研修	議会広報編集委員会	社会文教常任委 員会視察研修	原村環境保全審議会	はらむら悠生寮創立 20周年記念式典	全員協議会	原村五者懇談会	総務産業常任委 員会視察研修	原村国民健康保険運 営協議会	原村商工業振興審議 協議会	原村商工業振興審議 協議会	歴史民俗資料館運営 協議会	議会議報・懇談会	議会議報・懇談会	新潟県小千谷市議会 議員会派視察研修来 村	富士見高原医療福祉 センター運営委員会

議長交際費

(平成26年1月から12月まで) (単位:円)

期日	金額	内容
1月11日	6,000	公益社団法人諏訪圏青年会議所新年会 会費
1月17日	5,000	諏訪消防協会新年会 祝儀
2月7日	15,000	諏訪地方議会正副議長懇談会 会費
2月17日	2,000	長野県町村議会議長会 会費
3月6日	5,000	ケアハウスひなたほっこ竣工祝賀会 祝儀
4月24日	3,000	日本禁煙友愛会原支部定期総会 祝儀
7月8日	3,000	核兵器廃絶国民平和大行進 激励金
7月22日	3,000	アイリス・精明学園・八ヶ岳寮合同納涼祭 祝儀
9月25日	4,968	ニュージーランド・ブケコハベーカー議長表敬訪問 お土産
9月30日	3,024	ニュージーランド・ブケコハゲリー校長来村 お土産
10月10日	5,000	諏訪消友会総会 会費

議会の傍聴に お出かけください

次回(平成27年3月)の定例会は
3月2日(月)開会の予定です。

お問い合わせは、議会事務局に(0266-79-7951)

編集後記

平成26年は、様々な自然災害が長野県を襲い、なんとなく不安の多い年でした。政治の世界でも、課題山積の状況ですが、本格的な人口減少社会の中で、原村にとっても、地域活性化に向けた論議が重要になっていきます。

少子化の中では、東京への一極集中を抑える施策が必要ですが、原村は、その点で先進的な村であり、移住してきた人を受け入れるだけの経験や、蓄積もある村だと思っています。

自助・共助・公助がうまく結合して、住みよい原村になるように考えていきましょう。

(長谷川 寛 記)

編集委員会

委員長	長谷川 寛
副委員長	矢島 昌彦
委員	小林庄三郎
同	小池 利治
同	木下 貞彦
同	五味 武雄